

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年11月29日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設多核種除去設備(A) クロスフローフィルタ2(A)二次側配管の溶接部からの漏えいについて】 当直員が、パトロール中に既設多核種除去設備(A)のクロスフローフィルタ2(A)周りにて水溜まりを発見、クロスフローフィルタ2(A)の二次側配管の溶接部に滴下を確認。 現在は出入口弁を閉め系統を停止し漏えい無しを確認。なお、漏えいした液体はろ過水であり、堰内に留まっており建屋外への流出は無し。 今後、当該配管溶接部の浸透探傷検査を行い、応急処置を実施すると共に、原因と対策を検討後配管の取り替えを実施予定。</p>	GⅢ	11月23日